

児童生徒作文特集

校長 森 勝義

入江 心

小学3年1組 「ちいちゃんのかげおくり」を読んで

ぼくは、「ちいちゃんのかげおくり」を読んで、とても悲しい気持ちになりました。

その理由は、お父さんとお母さんとお兄ちゃんの数进行数える声がかいて、空を見上げると青い空に白いかが四つできるシーンを読んで、ちいちゃんが死んでしまったという事が分かったからです。ぼくが生活をしている今の時だいからは、おなかがすいて死んでしまう事などは、そうぞできません。おいしいごはんをおなかいっぱい食べられると言う事は、とてもしあわせな事だと思いました。

あさ野 れな

わたしが「ちいちゃんのかげおくり」を読んで悲しいと思いました。そしてせんそうはざんこくだなと思いました。わたしが心にのこった場面はちいちゃんが一人でかげおくりをして空を見あげると四つの白いかが見えたと言うところが心にのこりました。理由は一人でやったはずが四つの白いかげに見え、まるで家ぞくと一しょにやっていたそうでした。でも本当はまぼろしでした。そしてちいちゃんの家ぞくだけなくなったわけではなくちいちゃんも死んでしまったところも悲しかったです。そして、昔はせんそうでたくさんの人が死にました。わたしはせんそうはあぶないともおもいました。い上です。

王 和音

わたしは、このお話がすきじゃないです。どうしてかという、かなしいからです。ちいちゃんがお兄ちゃん、お父さん、お母さんともう会えなかったからです。わたしは、日本にいるときに、お姉ちゃんとかげおくりをしたので、さいしょは楽しい話と思っていましたが、ちがいました。

おかもと なほ

ちいちゃんのお話は、かなしいお話だと思いました。一番かなしいところは、全おいん大じな家ぞくがなくなりました。ちいちゃんがさいごになくなったのが、さみしかったです。けれど、みんなに会えてよかったです。はじめは、きょうみがあつたところは、かげおくりです。ほんとうにできるかわからなかったけれど、おともだちと休み時間にやってみたときに一回まばたきをしてしまったけれど、できました。

夏目 ことは

わたしは、「ちいちゃんのかげおくり」を読んで、さいしょにかぞくみんなでかげおくりをしている時は、とっても楽しそうと思いました。でもそれからお父さんやお母さんとお兄ちゃんもちいちゃんのそばからなくなって行ってそのうちにどんどんつらくなって行ってその時にわたしは悲しくなりました。そしてちいちゃんがなくなる時、ちいちゃんが家ぞくみんなと会った時、ちょっとかなしかったけどうれしかったです。もしわたしだったらずっとないで、するべきこう動をできないと思います。あと、せんそうはつみのない人たちも死んでしまうのでおそろしくて悪いなと思いました。

5年1組「きいて、きいて、きいてみよう」

野作 優太

インタビューしたのは日本の学校のたんになの先生で、平さわ先生といいます。先生はもう17年間ずっと学校で働いているそうです。先生が特にすきなじゅぎょうは、国語だそうです。国語のじゅぎょうでも、特に話しを読むことがすきだそうです。先生が学校生活で一番しんどかったのは、さい初の3年間だったそうです。なぜかという、一週間で2日ちゃんと休むことができなかったからだそうです。先生が一番心にのこっているのは、3回目の卒ぎょう式だそうです。その卒ぎょう式では、先生が代表的な役わりをしていて、その時見た生徒たちのすがたが心に残っているそうです。ぼくがなぜ平さわ先生にインタビューしたかという、先生が17年間ずっと先生として働いていることにきょう味がわいたからです。このインタビューの中心になったのは、この17年間で心にのこったことや苦しかったことなどでした。このインタビューをとおして平さわ先生のことや先生という仕事についてよくわかりました。

「親せきの大工さん」について

5年2組 津和野 百恵

わたしは、大工をしている親せきにインタビューをしました。建物のほね組となる柱や天じょう、ゆかなどの下地を木材でつくる仕事をしています。わたしの家も親せきの大工さんに造ってもらったので、話をきいてみました。物づくりに興味があったので、大工になったそうです。夏と冬なら、冬は寒いけれど動いたら温かくなるから、とても暑い夏の方が大変だそうです。その暑さをしのぐために対策をしているそうです。まず、空調服とペルチェという銀色の所が冷える服を着ているそうです。そして、ミニせん風機を持って行って、しっかり食べ、水を飲み、ばてないように体力をつけるようにしているそうです。親せきの大工さんは、一件の家を建てるのに、約2か月かかると教えてくれました。わたしは、家を建てるのに3か月はかかると思っていたけど、意外に早くてびっくりしました。お客さんに喜んでもらえた時に、やりがいを感じるそうです。色々な工夫をして大工の人たちが頑張ってくれるおかげで、家ができてることが分かりました。

10月18日 新記録 6年1組の俳句投稿、107首でした。単独クラスで記録更新です。

◎10月18日 <投稿作品> 土曜パラダイスで紹介

- | | | |
|--------|----------|------------------------|
| 小学4年2組 | おかみすほ | 「あきになり きのいろかわる こうようだ」 |
| 小学3年2組 | ごとうかえで | 「ねこ展の ねこがかわいすぎ みとれちゃう」 |
| 小学6年1組 | 吉岡 律 | 「かきのいろ 情熱の色に 染まっている」 |
| 小学6年1組 | 入江 友 | 「ねこ展で みつけたしおり 無理無体」 |
| 小学6年1組 | 濱石 朋佳 | 「思い出す さすかにがっせん 青いかき」 |
| 小学6年1組 | 町田 雛実 | 「秋が好き きれいな色が 空てらす」 |
| 小学6年1組 | 清水 彩加 | 「かきみると さるかに合戦 思い出す」 |
| 小学4年2組 | 安藤 輝人 | 「きょうかいに いくのは きょうかい」 |
| 小学3年2組 | 山本ほだか | 「あばちゃんが いけに おーばっちゃん」 |
| 小学4年1組 | 金田 萌花 | 「アラスカで サンクスギビング たのしみだ」 |
| 小学2年2組 | 後藤ゆういちろう | 「いなかにはだれも いなかった」 |
| 小学3年1組 | 上田かえで | 「イスは アイスが大好きだ」 |
| 小学2年1組 | 大氣 千陽 | 「ハエがはえー」 |
| 小学2年1組 | みやまつりこ | 「ステキな ステッキ」 |
| 小学2年1組 | 白井 朝陽 | 「かたなを かつたな」 |
| 小学6年1組 | 青山 陽 | 「おすすめは くりきんとんだ 食べてみて」 |